



種彦好  
國貞画

~ 13
3732
4



門へ13  
3732  
卷

書多持

子  
た  
る

押帳



所謂本所の七不思議の片葉の葦。おいてけ堀。埋藏の溝

足洗ひ屋舗。送り挑燈。赤豆婆。おかりの葦。葎屋

まかる。一説は片葉の葦とおいてけ堀の外に皆異よ

馬鹿雜し。二目移の火。姥の足跡。姥が藏。あうね茅。蝸を築

入。必七事と決つてもあうね。越後人。崑崙橋氏の北越奇談

越後國の七奇も異説區々。通計二十四奇ありといはれり。あうね

本編元來戲作。あうね七奇と號し。と八奇も九奇も便宜

随採用の風説のまゝて棄つるもあうね口繪。北狸の化を奉るも

馬鹿雜しを採るもあうね其話説よあうね五六編の後載

元治二年し丑開春

柳亭種彦



一



翠郷

榴生豆若

十回長者萬都大夫

水白取神上巫女  
曾ハ於祭狸

十子屋密右衛門

高市曹

高市曹



下馬

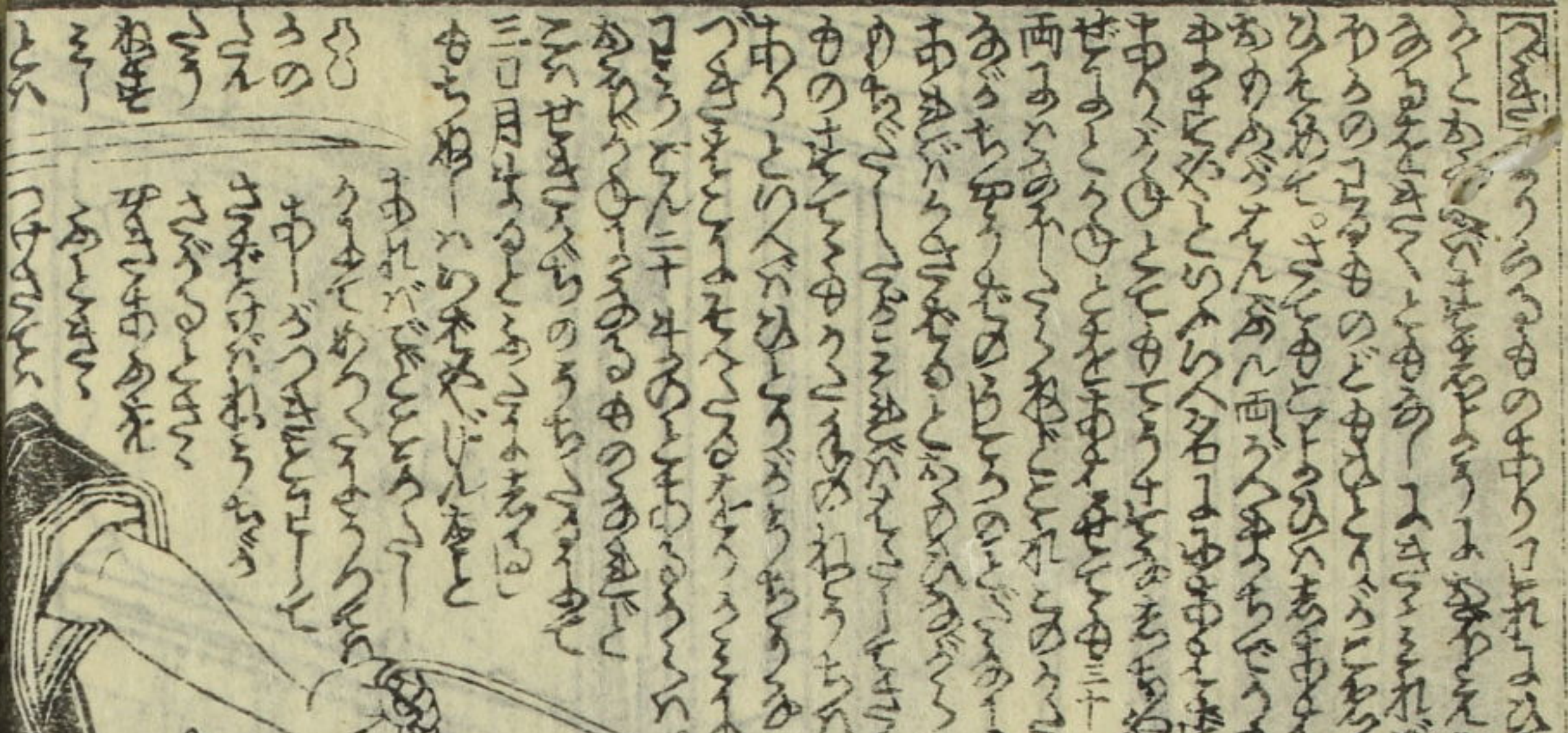
二



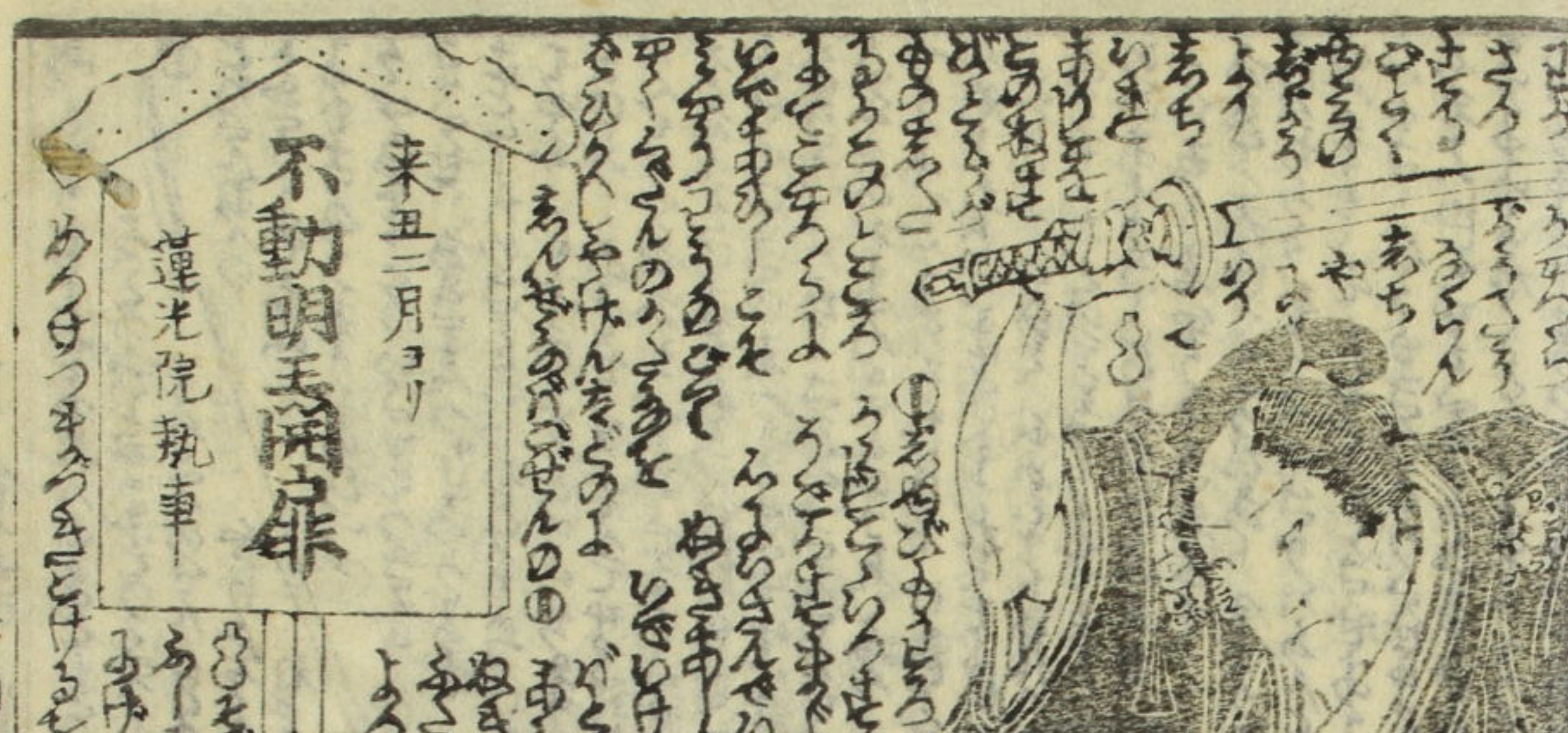
不動明王閣



Handwritten text in vertical columns, likely a commentary or narrative, surrounding the illustration on the right page.



Handwritten text in vertical columns, likely a commentary or narrative, surrounding the illustration on the left page.



不動明王御座

来丑二月ヨリ

蓮光院執事

蓮光院執事

蓮光院執事

蓮光院執事

此乃... (Main text columns)  
 卷之三... (Right margin text)  
 卷之三... (Left margin text)  
 卷之三... (Bottom margin text)



此乃... (Main text columns)  
 卷之三... (Right margin text)  
 卷之三... (Left margin text)  
 卷之三... (Bottom margin text)



11



葛原日記  
三月廿一日  
今日は雨のち晴れ  
朝は涼しく  
午後少し暑くなる  
花見の準備  
お茶の準備  
お菓子も用意  
友人を招く  
楽しみである  
春の気配  
桜の花  
山吹の花  
桃の花  
色とりどりの花  
見物客も多し  
賑やかな  
お祭り  
お花見  
お茶会  
お楽しみ  
お花見  
お茶会  
お楽しみ  
お花見  
お茶会  
お楽しみ

三月廿二日  
今日も雨  
朝は曇り  
午後少し晴れる  
花見の準備  
お茶の準備  
お菓子も用意  
友人を招く  
楽しみである  
春の気配  
桜の花  
山吹の花  
桃の花  
色とりどりの花  
見物客も多し  
賑やかな  
お祭り  
お花見  
お茶会  
お楽しみ  
お花見  
お茶会  
お楽しみ

三月廿三日  
今日も雨  
朝は曇り  
午後少し晴れる  
花見の準備  
お茶の準備  
お菓子も用意  
友人を招く  
楽しみである  
春の気配  
桜の花  
山吹の花  
桃の花  
色とりどりの花  
見物客も多し  
賑やかな  
お祭り  
お花見  
お茶会  
お楽しみ  
お花見  
お茶会  
お楽しみ

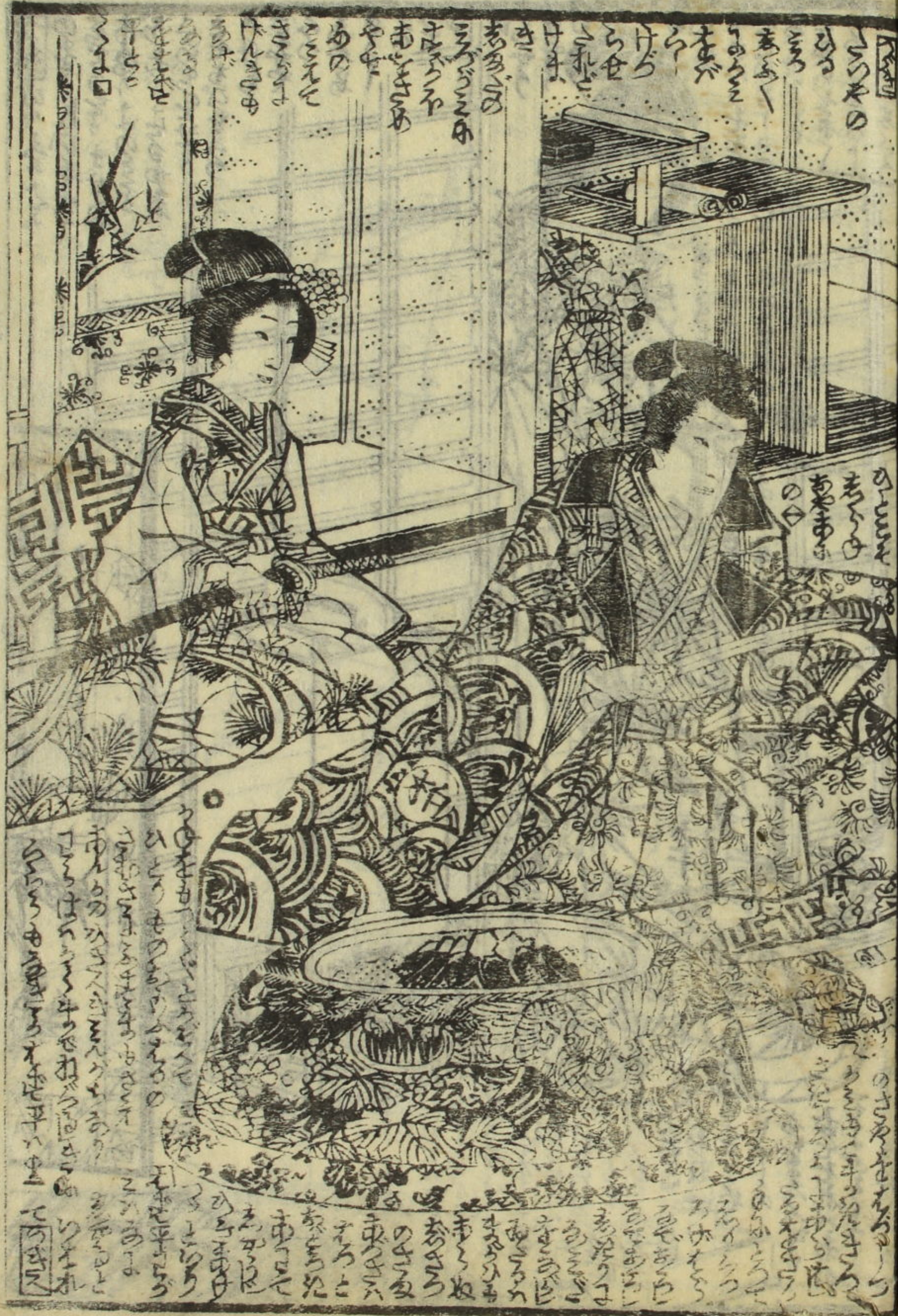


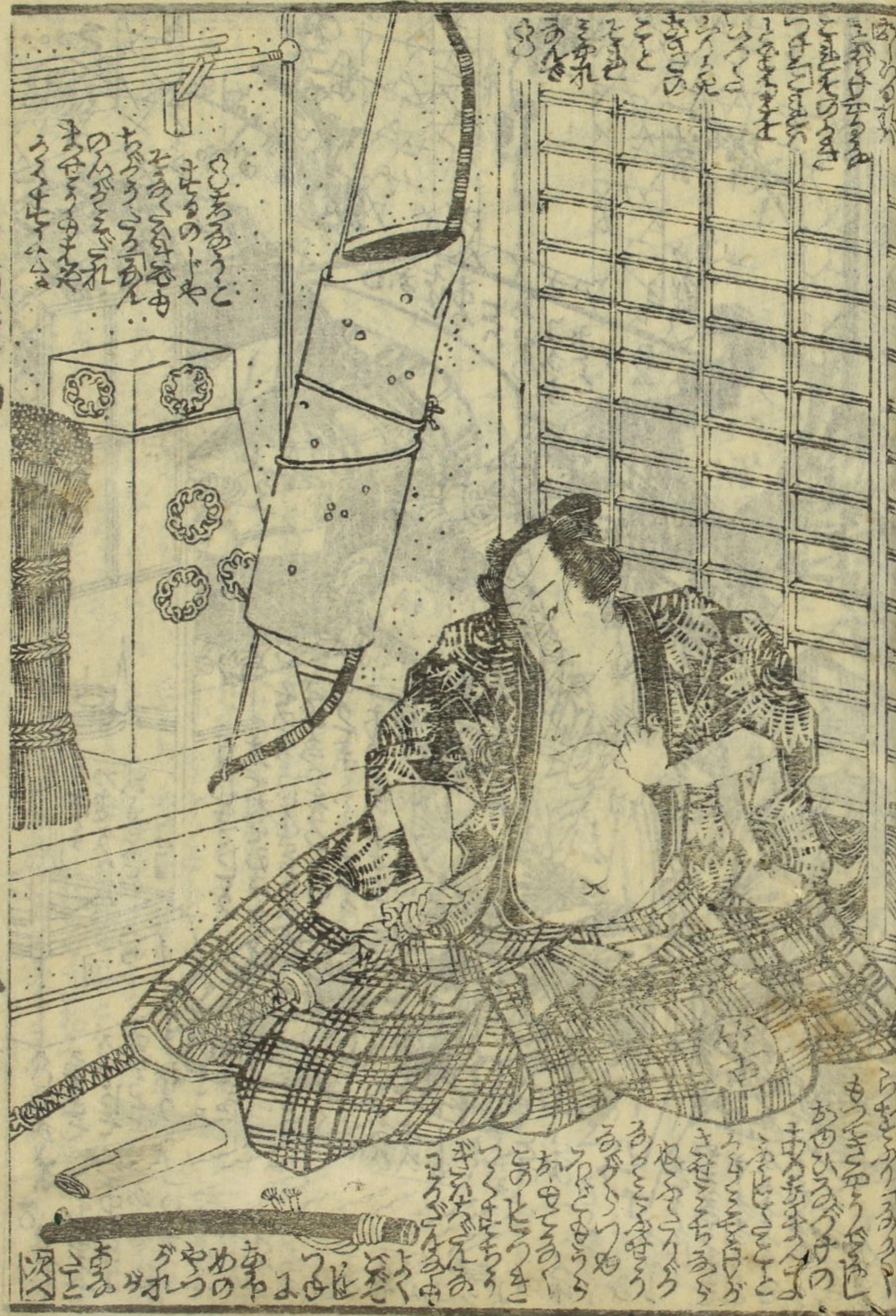
葛原日記  
三月廿四日  
今日も雨  
朝は曇り  
午後少し晴れる  
花見の準備  
お茶の準備  
お菓子も用意  
友人を招く  
楽しみである  
春の気配  
桜の花  
山吹の花  
桃の花  
色とりどりの花  
見物客も多し  
賑やかな  
お祭り  
お花見  
お茶会  
お楽しみ  
お花見  
お茶会  
お楽しみ

三月廿五日  
今日も雨  
朝は曇り  
午後少し晴れる  
花見の準備  
お茶の準備  
お菓子も用意  
友人を招く  
楽しみである  
春の気配  
桜の花  
山吹の花  
桃の花  
色とりどりの花  
見物客も多し  
賑やかな  
お祭り  
お花見  
お茶会  
お楽しみ  
お花見  
お茶会  
お楽しみ

三月廿六日  
今日も雨  
朝は曇り  
午後少し晴れる  
花見の準備  
お茶の準備  
お菓子も用意  
友人を招く  
楽しみである  
春の気配  
桜の花  
山吹の花  
桃の花  
色とりどりの花  
見物客も多し  
賑やかな  
お祭り  
お花見  
お茶会  
お楽しみ  
お花見  
お茶会  
お楽しみ



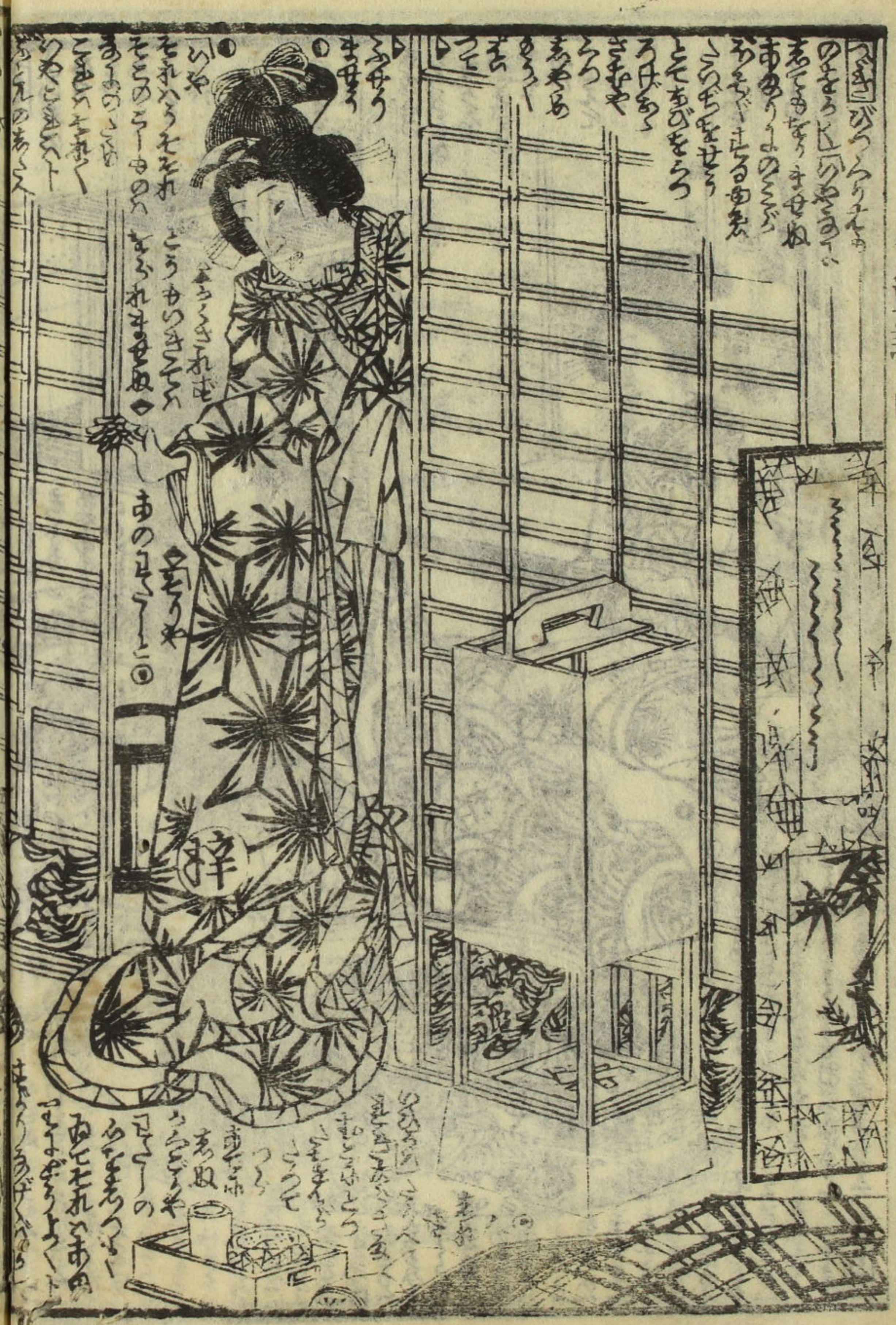




あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの

あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの

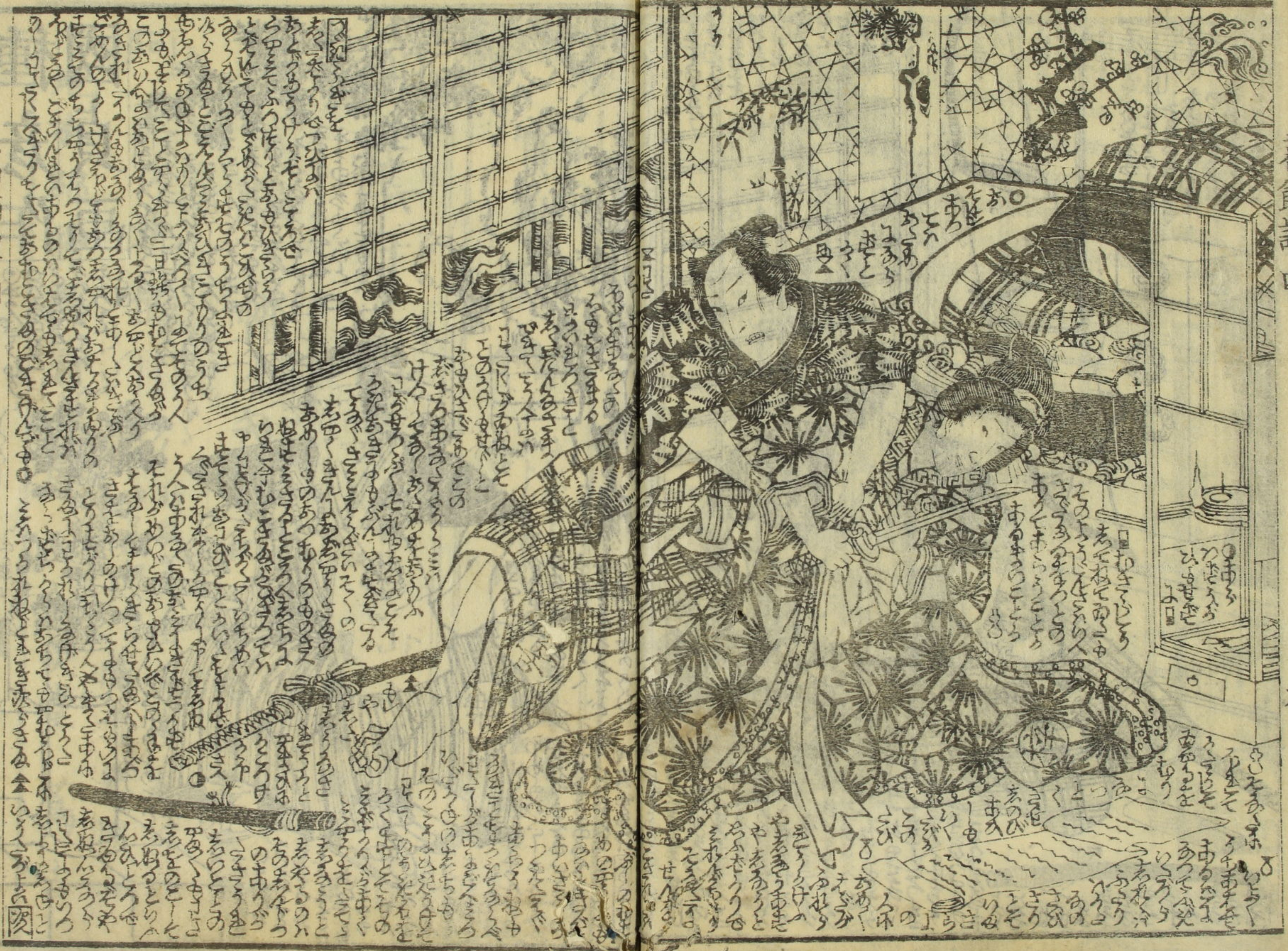
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの



あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの

あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの

あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの  
あつちの



種彦作  
國貞画



實母散

こんざんごんご  
とんちりごんご  
四のめ

南傳馬町東門  
千葉堂等神製

柳蔭月朝妻

出板

山々亭有人作  
柳朝樓國貞画

藝黃鵬八幡不知

出板

山々亭有人作  
錦朝樓芳希画

阿玉ヶ池櫛月形

初編  
追々出板

山々亭有人作  
陽齋豊國画

地本綿繪團扇問屋

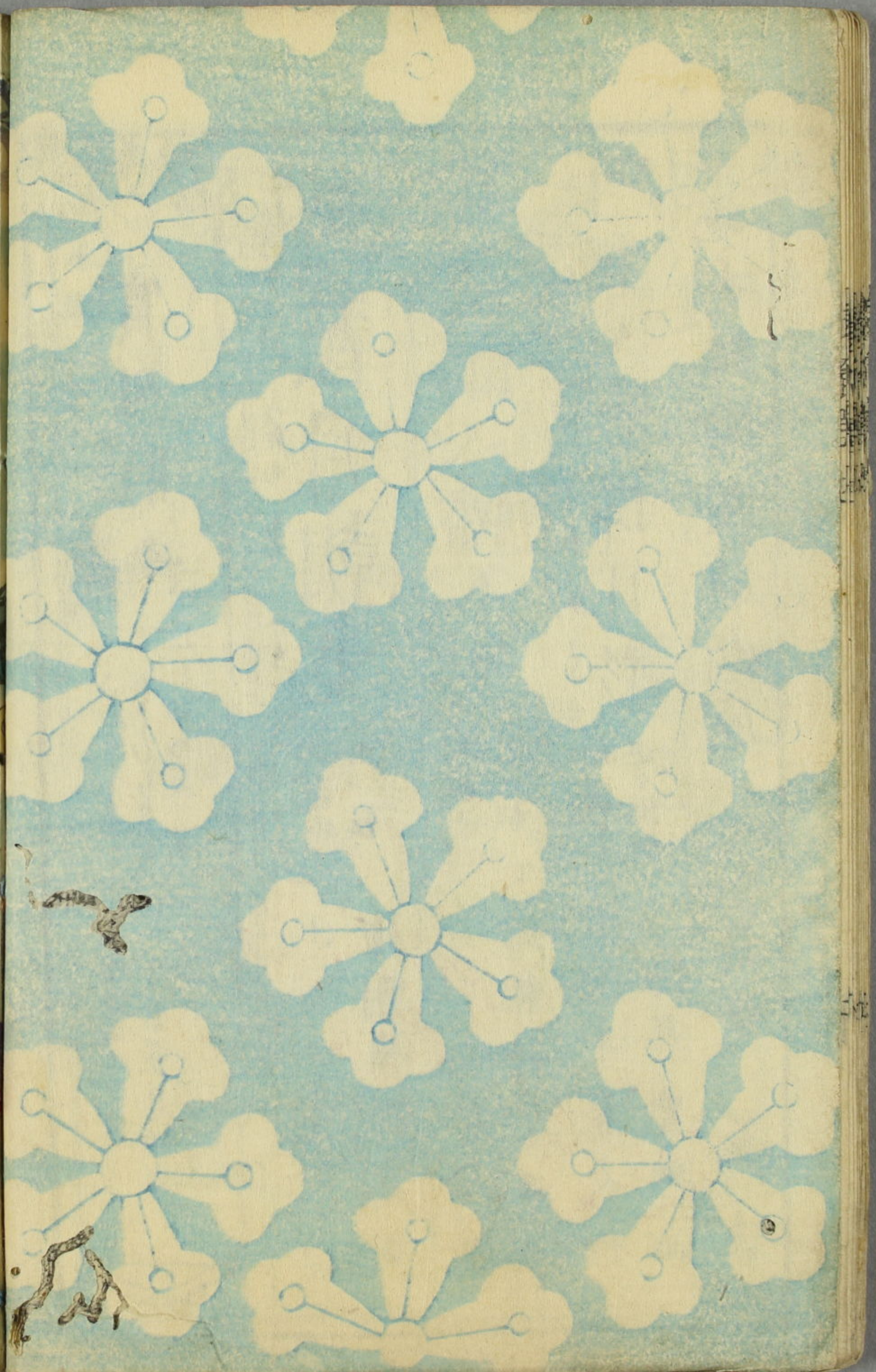
紅英堂 葛吉



か  
の  
し  
の  
の  
の

の  
の  
の  
の  
の

山  
下





江戸名所



七不思何言飾物也  
 板言飾美若杉竹梅之類也



高布野  
一

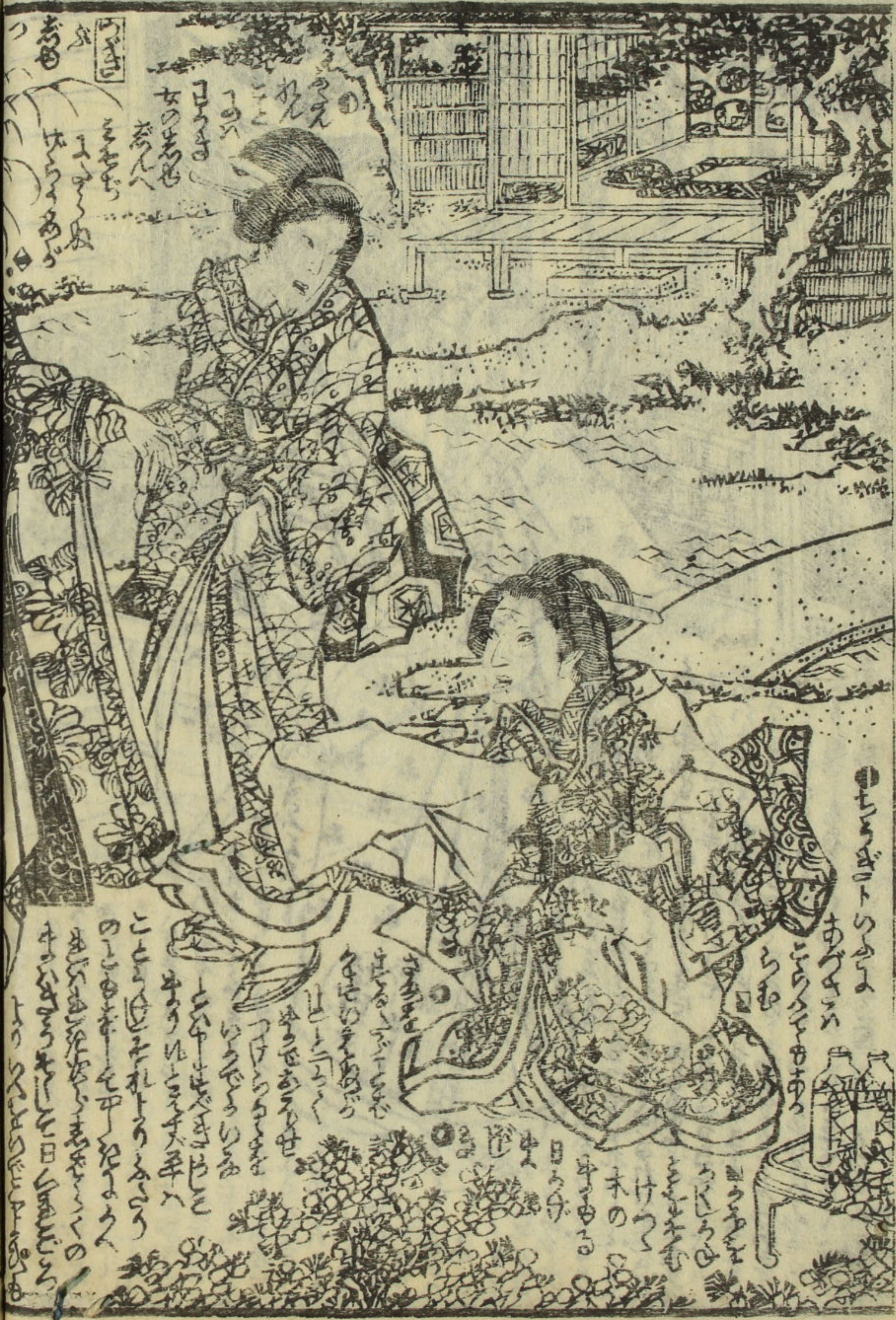
Handwritten Japanese text in various orientations surrounding the illustration, including vertical columns on the left and right sides, and smaller annotations near the figures.







山崎の巻



山崎の巻



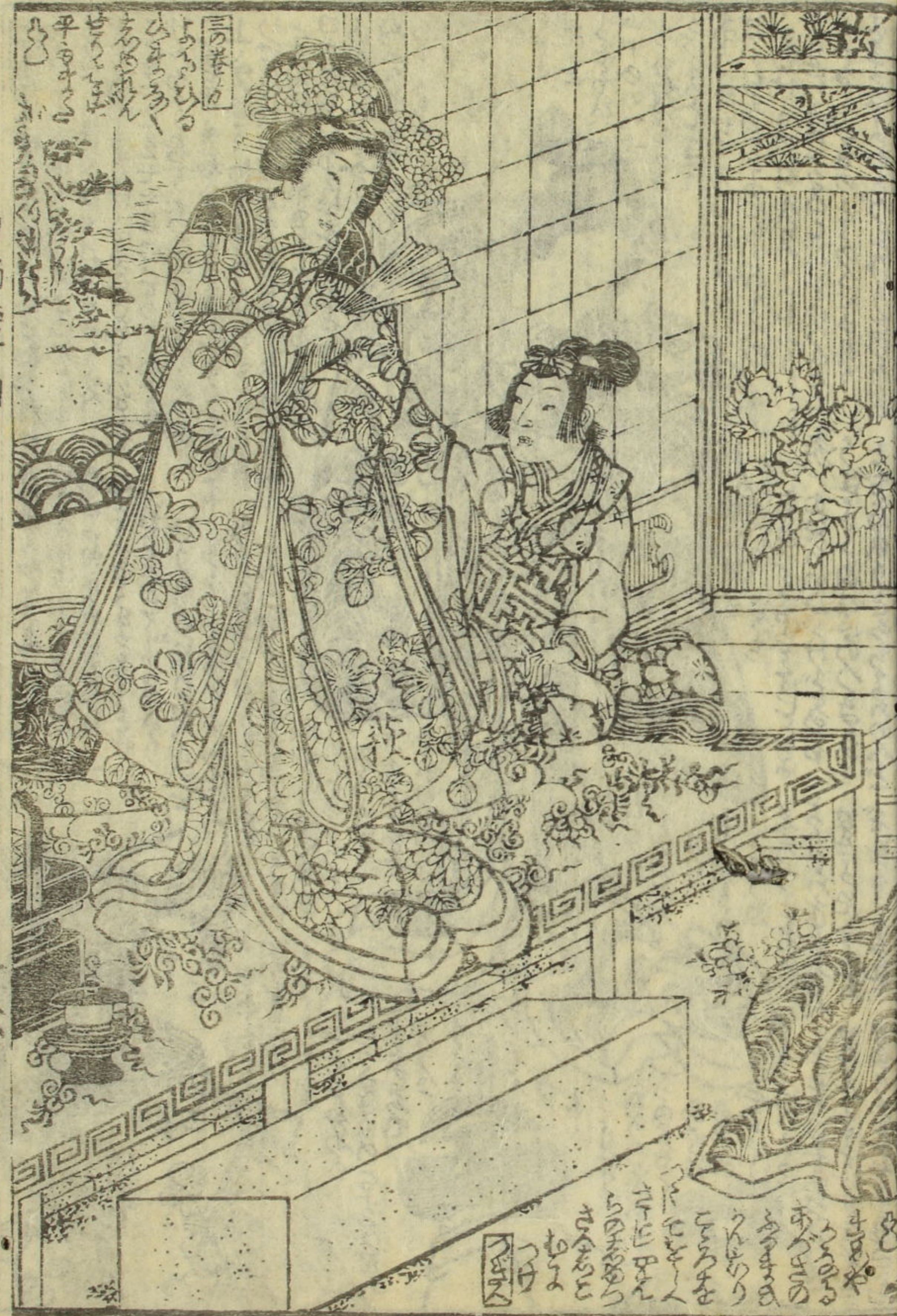
上野新橋一丁目

一丁目



上野新橋一丁目

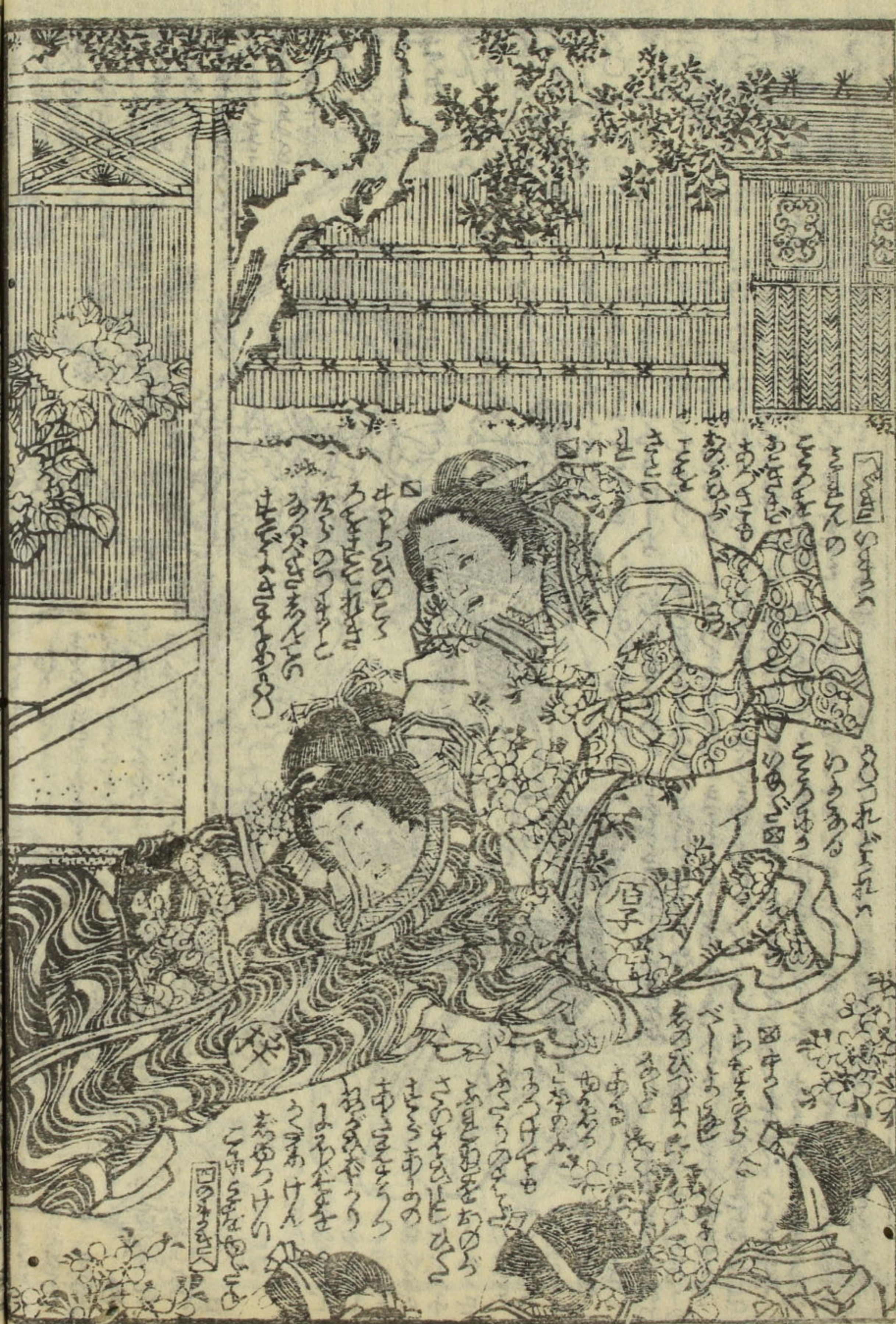
一丁目



三の巻  
トウシツ  
ムネツク  
ムネツク  
平家  
八

五の巻  
四

三の巻  
トウシツ  
ムネツク  
ムネツク  
平家  
八

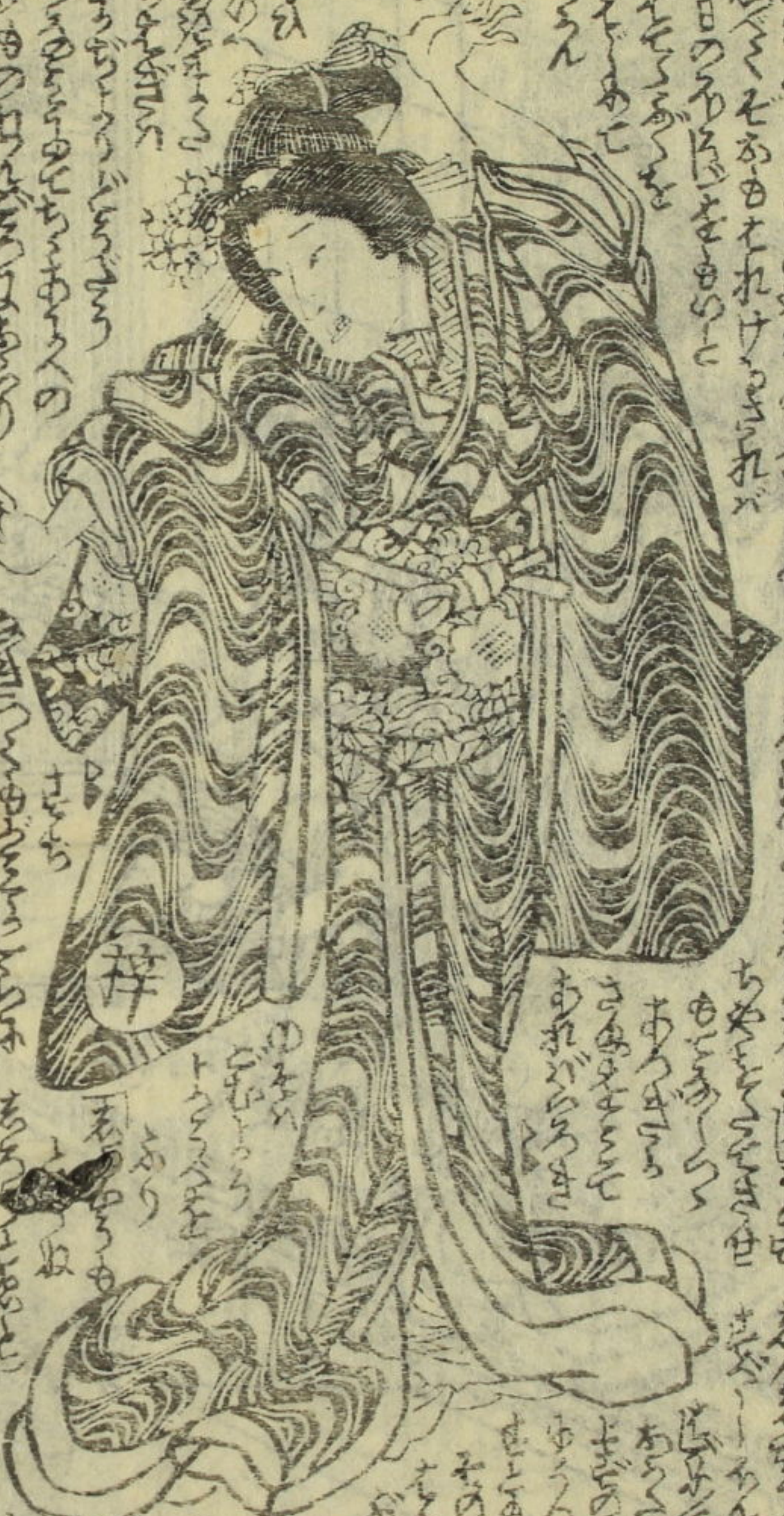


三の巻  
トウシツ  
ムネツク  
ムネツク  
平家  
八

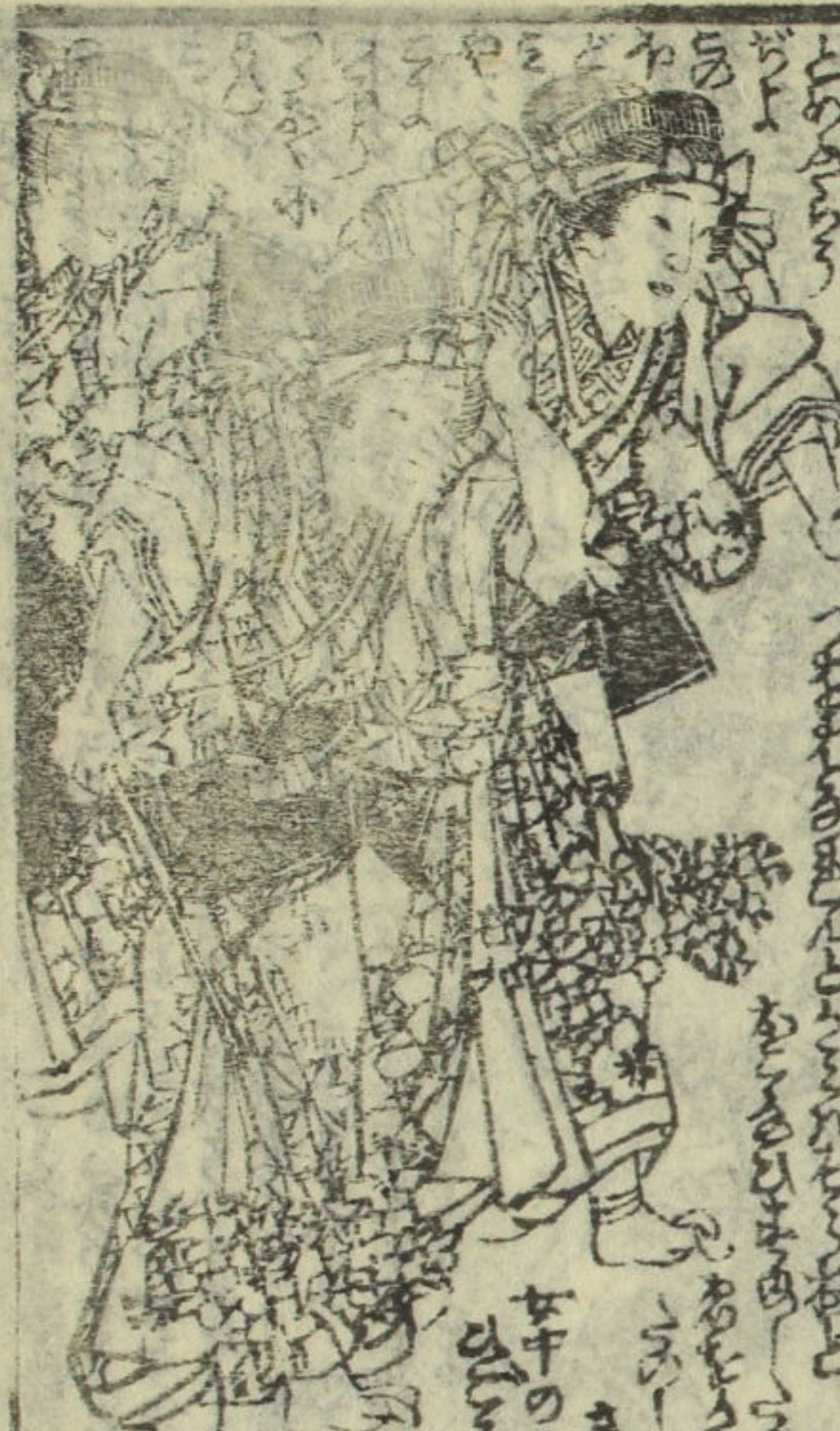
三の巻  
トウシツ  
ムネツク  
ムネツク  
平家  
八

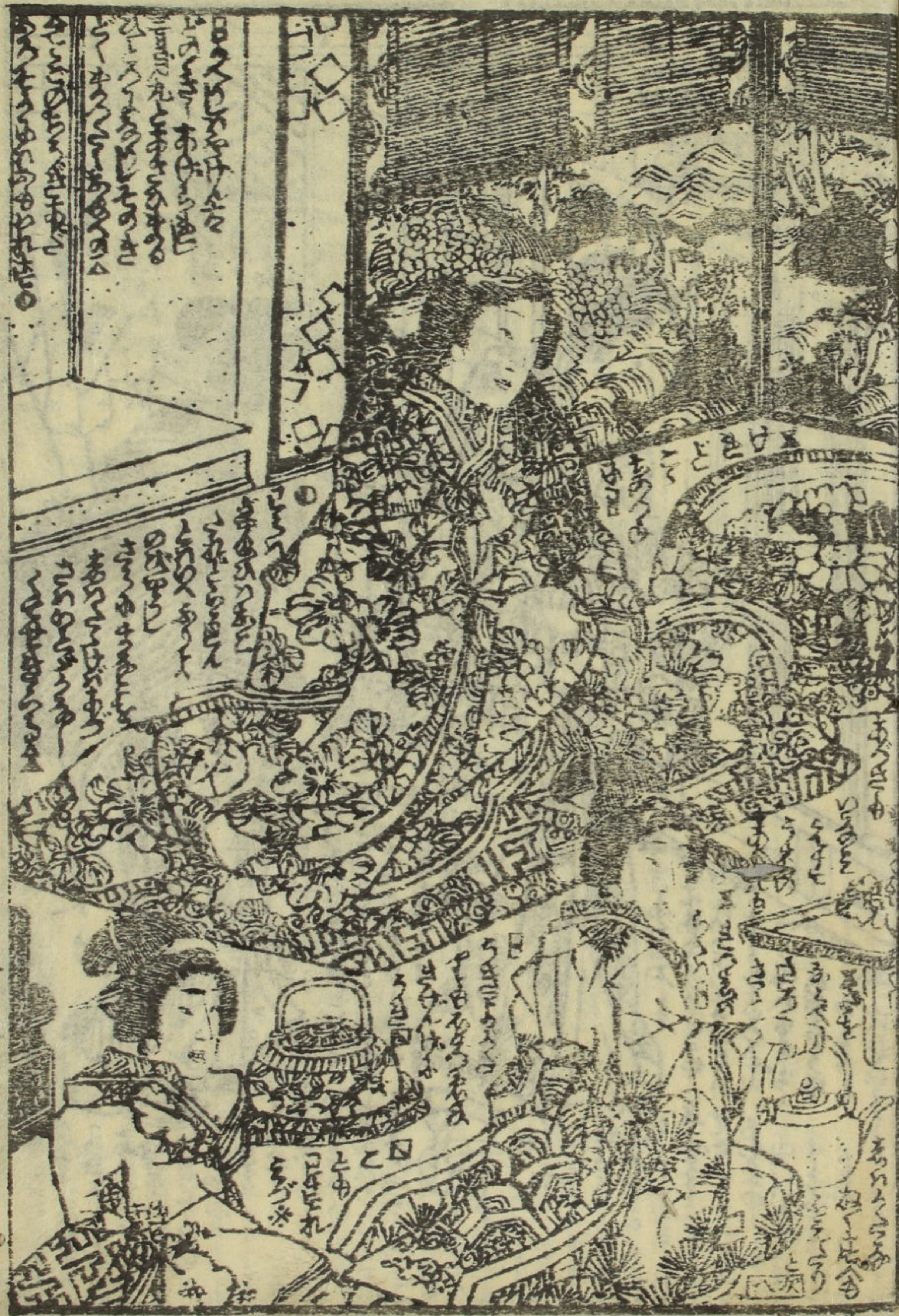
五の巻  
四

Handwritten text in a vertical column on the right page, likely a transcription of a Japanese text. The text is densely packed and runs from top to bottom.



Handwritten text in a vertical column on the left page, continuing the transcription from the right page. The text is densely packed and runs from top to bottom.





Vertical text on the left side of the illustration, likely a title or descriptive text.

Vertical text on the left margin, possibly a page number or publisher's mark.

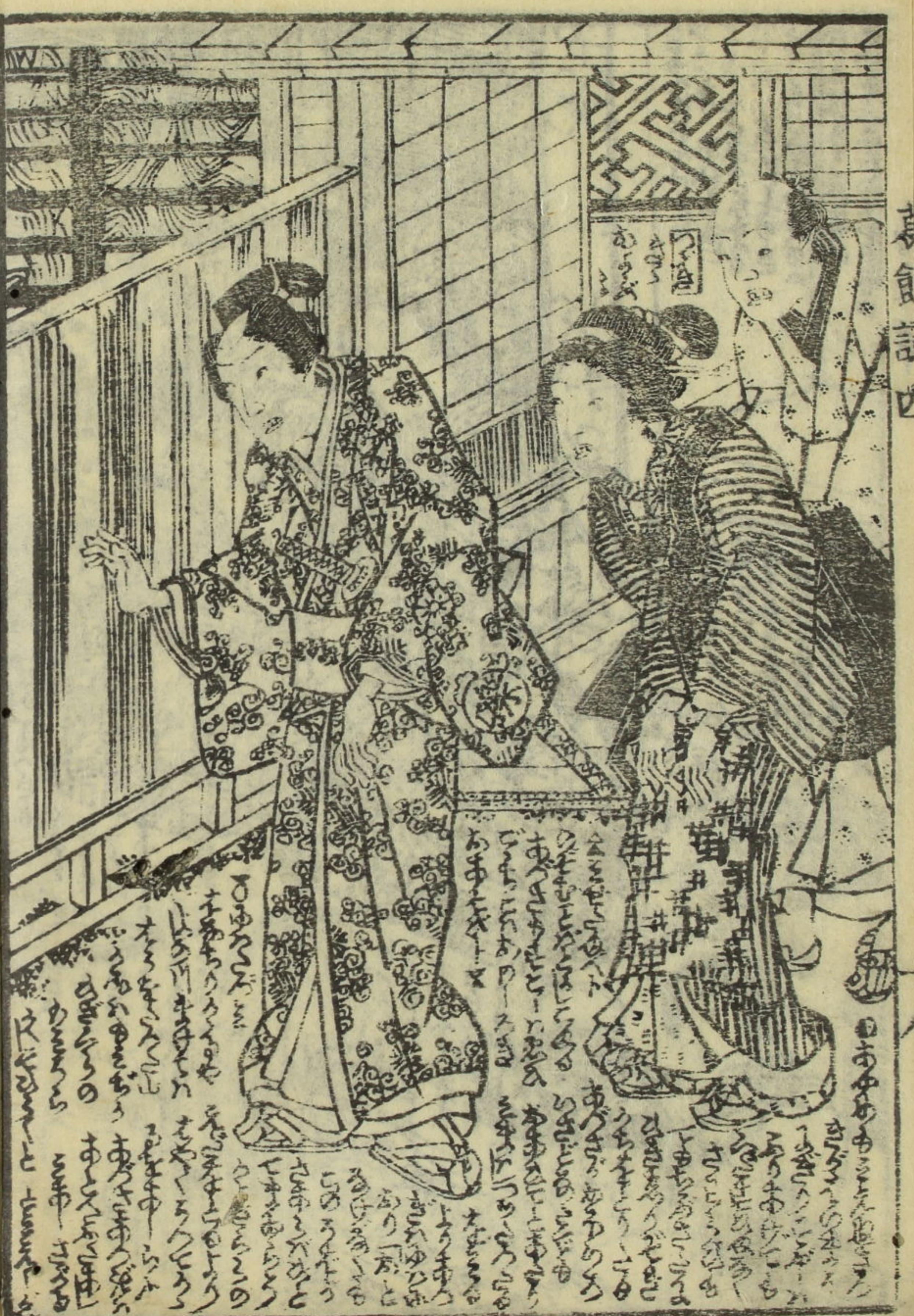
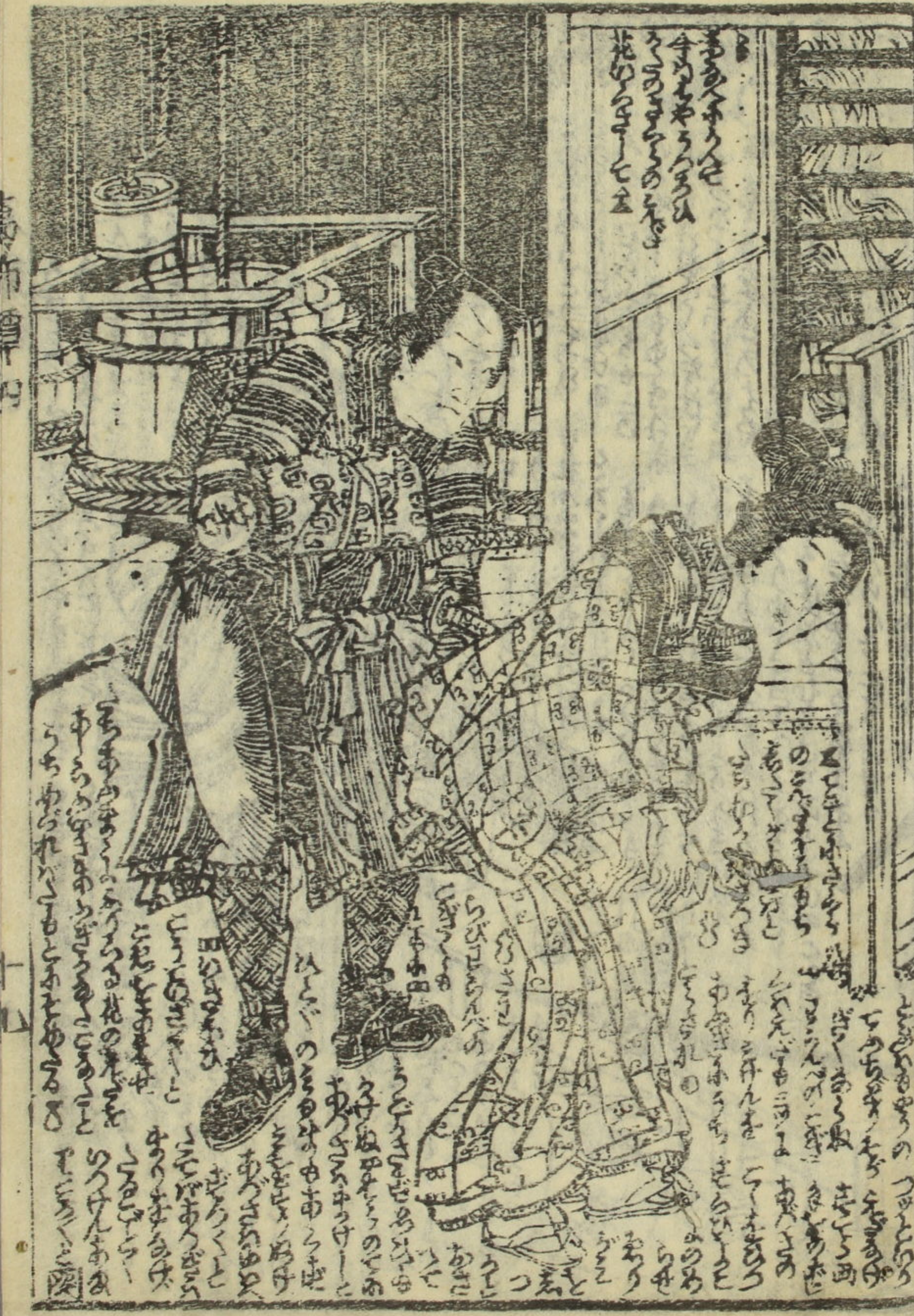


Vertical text on the left side of the illustration, likely a title or descriptive text.

Vertical text in the middle of the illustration, possibly a title or descriptive text.

Vertical text on the right side of the illustration, likely a title or descriptive text.

Vertical text at the bottom of the illustration, likely a title or descriptive text.





種彦作國貞画



明治七年甲戌陽春開板標目

厚化粧萬年嶋田

八編 春水作 國貞画

新弓九尾傳

十三 春水作 國貞画

室町源氏胡蝶卷

九編 春水作 國貞画

筆海四國聞書

十三 種彦作 國貞画

鼠祠通夜譚

八編 種彦作 國貞画

明鴉墨画廻繡襦

十五 種彦作 國貞画

童謡妙々車

二十五 種彦作 國貞画

花村蒼玉章

十編 種彦作 國貞画

薄倂幼日記

廿七 春水作 國貞画

八犬傳大の友紙

五編 柳亭作 國貞画

七姉と葛飾譚

十編 種彦作 國貞画

南傳馬問書

葛屋吉藏板



